

希少野生動物野生順化特別事業費

100百万円(80百万円)

自然環境局野生生物課

1. 事業の概要

わが国において野生絶滅したトキ並びに絶滅のおそれが極めて高いツシマヤマネコ及びヤンバルクイナの飼育下個体を本来の生息地に野生復帰させ、野生個体群を回復させることで種の絶滅を回避する。野生復帰にあたっては、事前に十分な野生順化訓練を実施するとともに、地元の理解や協力を得ながら、生息地環境の整備や保全にも努める。また、野生復帰後は、個体の追跡等によるモニタリングを実施し、必要に応じてフォローアップの策を講ずる。

2. 事業計画

| トキ野生順化特別事業 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|-----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 野生復帰プログラムの策定 | → | | | | | |
| 周辺環境整備 | → | | | | | |
| 野生順化訓練の実施 | | → | | | | |
| モニタリング体制の確立 | | → | | | | |
| 試験的野生復帰及びモニタリング | | | → | | | |
| 地域住民のコンセンサス作り | → | | | | | |

| ツシマヤマネコ野生順化特別事業 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 野生復帰プログラム策定(基本計画) | → | | | | | |
| ”(復帰計画) | | → | | | | |
| 野生順化訓練実施 | | | | | | → |
| 地域住民のコンセンサス作り | | → | | | | |

(新規)

| ヤンバルクイナ野生順化特別事業 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 野生復帰プログラム策定(基本計画) | | | | → | | |
| ”(復帰計画) | | | | | | → |
| 飼育技術の検討 | | | | → | | |
| モニタリング体制の検討及び確立 | | | | | | → |
| 地域住民のコンセンサス作り | | | | → | | |

3. 施策の効果

トキ、ツシマヤマネコ及びヤンバルクイナの野生順化訓練と野生復帰及び野生復帰後のモニタリングを実施し、地域住民等地域社会の協力を得ながら総合的に当該種の野生復帰を適切かつ確実に進め、種の絶滅を回避する。

4. 備考

事業費 100百万円 トキ野生順化特別事業 74百万円
 (内地方公共団体委託1箇所 56百万円)
 ツシマヤマネコ野生順化特別事業 7百万円
 ヤンバルクイナ野生順化特別事業 19百万円

ハード

ソフト

絶滅のおそれのある種の生息域外保全
(飼育下繁殖→野生復帰)に関する取組

希少野生動物野生順化特別事業の流れ

